



地方財政

～地方財政の基本を学び、県(市町村)財政の課題を理解する～

ねらい

地方財政の現状・制度等に関する基礎知識を習得するとともに、県(市町村)財政の課題について理解を深めます。

特徴

- ・新潟県や県内市町村の財政データ等を用いた講義のほか、財政分析演習を通して、自治体の財政構造や財政面で抱える課題などを把握、分析する能力を身に付けることができます。
- ・財政分析演習では、パソコンを使用して財政データを入力、加工し、分析を行うことで、より実践的な財政分析能力を習得します。

形式

本研修は座席を教室型に配置し、講師による講義や演習などを中心に実施します。

■日程【3日間】

8月21日(水)～23日(金)

■予定人数

10名

■対象

- ・国や地方の財政状況や地方財政制度に関する基礎知識を身に付けたい方
- ・財政分析の手法を習得したい方

■講師

日本大学経済学部 教授 鷲見 英司

プログラム(予定)

	9:00	12:00	13:00	17:00
1日目	1. 国と地方、新潟県の財政		2. 決算収支	
2日目	3. 地方公会計制度、地方財政計画		4. 財政構造の弾力性	
3日目	5. 地方債制度、地方財政健全化制度		6. 地方財政の将来負担	

カリキュラム(予定)

時間	内容	
1 日 目	9:00 12:00	1. 国と地方、新潟県の財政 (1) 講義: 国・地方の財政状況(国民経済計算、国際比較) (2) 講義: 地方財政の役割
	13:00 17:00	2. 決算収支 (1) 講義: 決算収支 (2) 財政分析実習、グループ演習、全体報告
	2 日 目	9:00 12:00
13:00 17:00		4. 財政構造の弾力性 (1) 講義: 財政構造の弾力性 (2) 財政分析実習、グループ演習、全体報告
3 日 目		9:00 12:00
	13:00 17:00	6. 地方財政の将来負担 (1) 講義: 地方財政の将来負担 (2) 財政分析実習、グループ演習、全体報告

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和5年度)

- 普段の業務に関わる地方財政の知識について、これまで曖昧に理解していた部分を丁寧に学ぶことができ、大変有益な研修となった。
- 学生として経済を学ぶのとは異なり、より実践的に、現実的に世の中を見ることができ、大変有意義な研修であった。経済に限らず、本研修で身に付けたデータの読み方、数値の使い方など、普段の業務に活用できることを取り入れて、明日から勤めたい。
- 地方自治体の財政状況を分析するというのが初めてだったので、データをどのように分解して、値の上がり下がり理由・原因を捉えるのかの難しさがわかった。分析手法は多分野でも活かそうだと思う。